

## 鹿児島市立病院機能整備支援業務委託契約に係る仕様書（案）

鹿児島市立病院機能整備支援業務の委託に関する仕様については、次に定めるところによる。

### 1 業務名

鹿児島市立病院機能整備支援業務（以下「本業務」という。）

### 2 業務の目的

鹿児島市立病院（以下「当院」という。）は、平成27年度の病院移転以降、鹿児島保健医療圏の中核的医療機関としての役割の明確化と経営基盤の確立に取り組み、患者数の増加に伴い、病床利用率や手術件数の増加、入退院センターや検査室並びに医療機器の増加に伴うスペース不足などの課題が生じていたことから、令和3年度に鹿児島市立病院再整備計画（以下「再整備計画」という。）を策定した。

6年度に増築本体工事を発注したところ、資材費等の高騰や技術者不足等の理由で入札不調となったことから対応方針を検討し、今後も建設コストの上昇が想定され再発注が困難なことに加え、将来の医療需要の変動などを総合的に判断した結果、事業費抑制等の観点から改めて調査・分析を行うほか、整備が必要な機能・ダウンサイジングの検討を進め、再整備計画を見直す方針となった。

見直しに当たり、7年度鹿児島市立病院医療需要調査等業務委託（以下「医療需要調査」という。）及び8年度鹿児島市立病院稼働状況調査等業務委託（以下「稼働状況調査」という。）の結果を基に、県の新たな地域医療構想の動向等も注視しながら、課題対応策の立案及び再整備計画見直しに係る機能整備方針（以下「整備方針」という。）の作成等を行うことを本業務の目的とする。

### 3 業務の期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

### 4 業務の概要

#### (1) 整備方針の作成

① 再整備計画及び基本設計で整備対象としていた部門（別紙1「主な整備対象部門」参照）及び発電機室について、稼働状況調査で示される課題等に対し、対応策（当院が整備すべき機能の優先順位、ダウンサイジング視点での適正な整備規模等）を立案すること。

※ ダウンサイジングとは再整備計画及び現設計で予定していた整備規模を縮小することを指し、医療法に基づき県知事の許可を受けた病床数（574床）は変えない。

② ①の案における主要機能の既存棟内ゾーニング案を複数提案するとともに、主要機能の整備による診療や経営への影響、施工性の良否を提示すること。また、各案の全体工事費を試算すること。

③ 報告先を発注者と協議したうえで、①及び②の結果を院内報告（中間、最終）、意見聴取すること。

④ ③の結果を受け、再整備計画見直しに係る整備方針（改修／増築）を作成すること。  
なお、工事の施工性や受注意欲の向上等にも配慮した検討を行うこと。

(2) ハード面調査

(1)と並行して、ハード面の調査（建築本体や建築設備の制約等）を実施すること。

(3) 今後のスケジュールの作成

(1)及び(2)を踏まえ、今後のスケジュールを作成すること。

(4) 会議支援

院内プロジェクトチーム会議の支援・ディスカッション材料の提供などを行うとともに、必要に応じて会議へ参加し、意見及び検討内容を整理すること。

(5) その他必要な事項

(1)から(4)に掲げる業務のほか、本業務の目的達成のために必要な事項が発生した場合、当院と協議の上対応すること。

## 5 委託業務の進め方

本業務の業務打合せ等はICTを積極的に活用した実施体制とし、次に掲げる業務は原則として当院に赴いた上で業務を実施すること。

(1) 中間報告

(2) 最終報告

## 6 成果品

(1) 鹿児島市立病院機能整備支援業務 業務報告書

① 中間報告（提出期限は11月末を目途とし、詳細は発注者と協議のこと）

※ 電子カルテ掲示板へアップロード可能な形式（例：PDFファイル形式）及び加工可能な元データ（例：Excelファイル）

② 最終報告

紙：2部、電子媒体（CD-RまたはDVD-R）：1部

※ 電子媒体については、電子カルテ掲示板へアップロード可能な形式（例：PDFファイル形式）及び加工可能な元データ（例：Excelファイル）で納品すること。

## 7 その他

(1) 本仕様書に明示なき事項又は業務上疑義が生じた場合は、発注者及び受注者において協議の上決定することとする。

(2) 「8 参考資料」に掲げる資料を踏まえ、業務を行うこと。

(3) 成果品及び作業工程における書類等に対する著作権等一切の権利は、原則として発注者に帰属する。

## 8 参考資料

以下の参考資料を提供する。詳細は「鹿児島市立病院機能整備支援業務 企画提案競技実施要領」を参照のこと。

- (1) 令和2年度 機能整備調査業務 報告資料
- (2) 令和3年度 鹿児島市立病院再整備計画
- (3) 令和5年度 鹿児島市立病院再整備基本設計図書 概要版
- (4) その他、企画提案競技参加決定に合わせて送付する関係資料

## 主な整備対象部門

階層	既存棟	増築棟
8階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カンファ兼スタッフ休憩室</li> <li>・個室病室</li> </ul>	
7階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カンファ兼スタッフ休憩室</li> </ul>	
6階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カンファ兼スタッフ休憩室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバー室</li> <li>・事務室（情報システム）</li> </ul>
5階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カンファ兼スタッフ休憩室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症病床</li> <li>・一般病床</li> </ul>
4階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MFICU（仮眠室等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MFICU（3床、スタッフ室等）</li> <li>・特定行為研修センター</li> <li>・実習室</li> <li>・シミュレーションルーム</li> <li>・研修生・実習生更衣室（男女）</li> <li>・研修生休憩室</li> <li>・中央図書室</li> <li>・会議室</li> </ul>
3階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手術室（2室）</li> <li>・リカバリールーム</li> <li>・ICU（スタッフ室、器材庫等）</li> <li>・臨床工学センター</li> <li>・医局</li> <li>・診察室（麻酔科）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイブリット手術室（1室）</li> <li>・ICU（20床）</li> </ul>
2階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来化学療法室</li> <li>・がんセンター</li> <li>・ペインクリニック</li> <li>・超音波室（生理検査）</li> <li>・透析室</li> <li>・高圧酸素療法室</li> <li>・医師当直室（男女）</li> <li>・職員、事務局更衣室（男女）</li> <li>・治験室</li> <li>・中央図書室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理部門（院長室、副院長室等）</li> <li>・応接室</li> <li>・事務室 （医療安全管理、感染制御、事務局）</li> <li>・会議室</li> <li>・大会議室（災害対策室）</li> <li>・職員食堂</li> </ul>
1階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入退院支援センター</li> <li>・放射線治療診察室</li> <li>・医療連携室</li> <li>・院外訪問施設対応室</li> <li>・患者ラウンジ</li> <li>・メンタル相談室、母子相談室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症用CT撮影室</li> <li>・救命救急センター（仮眠室等）</li> <li>・備蓄倉庫（災害対応、感染症対応）</li> </ul>